

再エネ業務統合システム改修に係る設計開発業務委託について
(案)

再エネ業務統合システムは、FIP 交付金算定及び FIT/FIP 認定設備に係る積立金管理業務を担っている。再エネ特措法の改正等に伴い、再エネ業務統合システムの改修が必要であるため、設計開発業務を委託する。

1. 本委託の概要

FIP 併設蓄電池への系統充電の許容及び留保交付金の積立制度施行に伴い、FIP 交付金算定方法の変更及び留保交付金積立金の管理を行う必要がある。当該業務に利用する再エネ業務統合システムの改修に係る設計開発業務を委託する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定

随意契約

【理由】本システムは多くの制度変更へ対応しながら運用されており、改修には制度、業務に関する深い知識が必要なため、本システムの開発および保守・運用先以外からの調達が困難である。そのため、会計・調達業務の細則に関する規程第20条第1項第2号に基づき、随意契約としたい。

(2) 調達予定先

富士通株式会社

(3) スケジュール

2023年9月 契約締結 (予定)

表 契約概要

件名	再エネ業務統合システム改修に係る設計開発業務委託
目的	FIP 交付金交付業務等で必要となる再エネ業務統合システムの改修に係る設計開発業務を委託する。
委託内容	再エネ業務統合システム改修に係る設計開発業務
委託先	富士通株式会社
契約期間	契約締結日～2024年4月30日
契約形態	請負 ※要件確認・受入テスト支援は準委任

以上

【添付資料】

別紙：再エネ業務統合システム改修に係る設計開発業務委託仕様書

※別紙は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。